

講義名称	経営学 I	担当教員名	駒田 純久
科目群	社会科学 (SOC)		
科目区分等	経営	単 位	2
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	SOC143

授業のキーワード	ビジネスのしくみ、企業と仕事、戦略論・企業論
授業の概要	身近な商品や店舗からビジネスのしくみと働き方について理解を深めます。まずは「ビジネスについて知る」ことを目標にします。授業の後半からはマネジメント（経営学）の基礎を学習することになります。
期待される学習成果（目標）	1. 実際の企業のビジネスのしくみについて理解できます。 2. 経営学の用語・基礎理論を使って現実のビジネス活動を説明できるようになります。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	授業の進め方、学習の仕方、経営学の全体像について説明します。
2	企業と会社	株式会社のしくみについて学びます。
3	企業と市場	企業と金融・労働市場の関わり、「日本的経営」について学習します。
4	環境分析①	PEST分析、3C分析、SWOT分析について説明します。
5	環境分析②	市場のとらえ方、5つの競争要因について説明します。
6	競争戦略①	3つの基本戦略について学びます。
7	競争戦略②	3つの基本戦略について、アパレル業界やクルマ業界を使って学びます。
8	ここまでの復習と中間テスト	実際のケースを使って復習し、確認のテストをします。
9	企業戦略 事業の多角化①	多角化戦略の種類、M&Aと戦略提携について説明します。
10	企業戦略 事業の多角化②	新規市場への参入、M&Aと戦略提携について説明します。
11	企業戦略 国際化①	外資系企業における日本市場への参入、その戦略について学習します。
12	企業戦略 国際化②	日本企業の海外進出について説明します。
13	イノベーション	成熟化した社会におけるイノベーションの重要性について議論します。
14	企業倫理	経営学におけるビジネス活動と倫理性について学習します。
15	まとめ	実際のケースを用いてこれまでの総復習をします。

定期試験	記述試験を行います。中間と期末があります。
授業時間外学習	①企業のしくみについて参考文献を読み自分なりにまとめます。 ②業界を1つ選択し、具体的な企業の戦略について調べます。 ③1つの企業を選び、多角化・国際化の戦略についてまとめます。
評価方法	発言などの授業への貢献（20%）、定期試験（中間と期末）（80%）で評価します。
使用する教科書（必ず購入してください）	必要なときにプリントを配布します。
参考文献	中川功一『ど素人でもわかる経営学の本』翔泳社。 三谷弘治『新しい経営学』ディスカヴァー・トゥエンティワン。 井上達彦他編著『経営戦略』中央経済社。